

平成二十六年 教育行政執行方針概要



平成26年第1回沼田町議会定例会の開会にあたりまして、教育委員会の所管行政に関する執行方針について申し上げます。
今、社会は人口の減少や少子高齢化、情報化、国際化等が急速に進んでおり、教育にはそうした社会の変化に柔軟に対応しながら、しっかりと自立し、他と協調しながら自らの人生を切り開いて行く事の出来る、創造性やチャレンジ精神に溢れる人材の育成が強く求められており

ます。
そのためには、学びの土台を築く学校教育において、子ども一人ひとりに夢や希望、目的意識を持たせながら、確かな学力や豊かな心、健やかな体をバランス良く育むと共に、学力向上対策、いじめ・不登校対策、情報モラルや生活習慣の改善対策などの今日的課題解決に向け、家庭や地域の教育力をより高めて行く事が重要です。
また近年、時代の流れと共に

価値観やライフスタイルが変化し、住民ニーズの多様化が進む中、町民一人ひとりが生き甲斐や心の豊かさを実感しながら人生を送るためには、生涯を通して学び続ける事の出来る学習環境づくりが必要であり、その実現は社会教育にとつての喫緊の課題であります。

「まちづくり」は「人づくり」、
「人づくり」は「教育」と言う様に、本年開拓120年を迎えた我が町が、今後とも将来に亘って発展し続ける上において教育の果たす役割は極めて大きく、教育委員会と致しましても、解決すべき様々な課題や時代の要請をしっかりと踏まえ、学校教育と社会教育を両輪として、沼田町総合教育計画の目指す「沼田ならではの豊かな学びの実現」に向け、各種施策の展開に全力で取り組んで参ります。
平成26年度の教育予算につきましては、町財政も厳しい状況ではありますが、町理事者のご

理解の下、最大限の計上をいただきました。

教育委員会と致しましても、これまで数年間に亘って進めて来た校舎等の教育環境整備が一段落した今、住民の期待は教育内容の一層の充実にあることを十分踏まえ、今まで以上の質の高い学校教育の展開に努めると共に、子供からお年寄りまで全ての住民が生き甲斐を感じながら学び続ける、活力に満ちた沼田町を創って行く事を目指して、職員共々全力で取り組んで参りたいと考えております。
町民並びに議員各位のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。平成26年度における教育行政執行にあたっての所信と致します。

たくさんの学びの場を

専門家による講演、実演奏を行い創造性あふれる豊かな学びの場を提供し豊かな情操を育みます。
写真は今年の1月に行われた林修さんの講演会の様子です。



生活・学習習慣 定着へサポート

全力で学習のサポートを行い更なる小中学生の学力向上を図る事を目的に「沼田町まなび環境づくり推進会議」がバックアップします。
写真は学習サポート「明日萌」の様子です。

